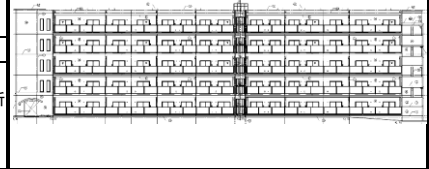


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	県営伊勢原峰岸団地公営住宅新築工事(2期-第1工区)	階数	地上5F
建設地	神奈川県伊勢原市上粕屋461-3外	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、準防火地域	平均居住人員	95人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年9月 予定	評価の実施日	2025年9月2日
敷地面積	2,583㎡	作成者	株式会社タック都市開発研究所
建築面積	673㎡	確認日	
延床面積	2,463㎡	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (92 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 74% (46 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 62%

④上記+ 62%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 4.2

音環境	3.0
温熱環境	5.0
光・視環境	3.6
空気質環境	4.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

機能性	2.6
耐用性・信頼性	3.0
対応性・更新性	3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.0

生物環境	3.0
まちなみ・景観	3.0
地域性・アメニティ	3.0

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

建物外皮の熱負荷	4.0
自然エネルギー	2.0
設備システム効率化	4.7
効率的運用	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

水資源保護	3.4
非再生材料の使用削減	2.7
汚染物質回避	3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

地球温暖化への配慮	4.5
地域環境への配慮	2.8
周辺環境への配慮	3.1

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
神奈川県伊勢原市に計画された地上5階建て、RC造共同住宅 室内環境とエネルギーに配慮した計画とした	特になし	
Q1 室内環境 全住戸の外気性能、断熱等級5を達成	Q2 サービス性能 維持管理や耐用性に配慮し、更新間隔の長い内装材や配管を採用した	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内歩行者空間等の暑熱環境を緩和している
LR1 エネルギー 外皮最不利住戸UA値0.47、住棟でのBEI0.68を達成	LR2 資源・マテリアル 躯体+軽鉄下地+仕上げ材で分別が容易になっている	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率が、一般的な建物以下となる計画とした

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される